

令和4年1月27日公安委員会会議概要

日 時	令和4年1月27日（木）午前9時40分から午後0時10分までの間
出席委員	外山委員長、小長谷委員、長澤委員、稲田委員、松永委員

第1 審議・報告案件

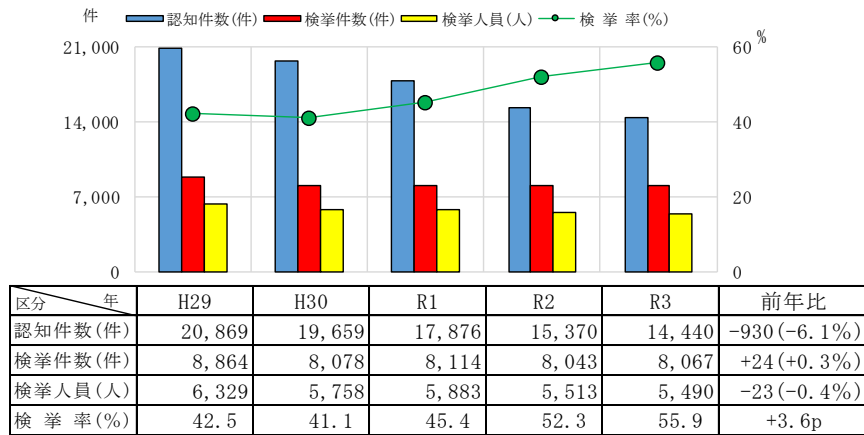
県警から、次のとおり報告を受けた。

1 苦情・相談取扱状況（12月中）について【警務部】

12月中は、公安委員会宛ての苦情2件を受理し、いずれも調査中である。
また相談受理は、同月2,527件を受理し、令和3年の累計は30,173件となった。
感謝事例として、人身安全関連事案への対応に関する手紙などを受けている。

2 令和3年中における刑法犯等認知・検挙状況について（暫定値）【刑事部】

(1) 刑法犯認知・検挙状況



- 認知件数は、平成14年の63,008件から19年連続で減少した。
- 検挙率は、平成元年の55.5%を上回り、平成以降で最高値となった。

(2) 包括罪種別認知・検挙状況

罪種	区分	認知件数(件)	検挙件数(件)	検挙人員(人)	検挙率(%)
凶悪犯		101 (-28)	107 (-11)	114 (+8)	105.9 (+14.4p)
粗暴犯		1,927 (+105)	1,758 (+45)	1,912 (+57)	91.2 (-2.8p)
窃盗犯		9,181 (-741)	4,802 (+64)	2,427 (-138)	52.3 (+4.5p)
知能犯		673 (-32)	393 (+7)	327 (+53)	58.4 (+3.6p)
風俗犯		262 (+47)	196 (+23)	135 (+26)	74.8 (-5.7p)
その他		2,296 (-281)	811 (-104)	575 (-29)	35.3 (-0.2p)

備考：() は前年比

(3) 特殊詐欺認知・検挙状況

区分	年	R3	R2	前年比
認知件数(件)		373	329	+44(+13.4%)
検挙件数(件)		120	187	-67(-35.8%)
検挙人員(人)		55	79	-24(-30.4%)
被害総額		約7億6,800万円	約6億3,060万円	+約1億3,740万円(+21.8%)

備考：被害総額は払出被害額を含む。() は前年比

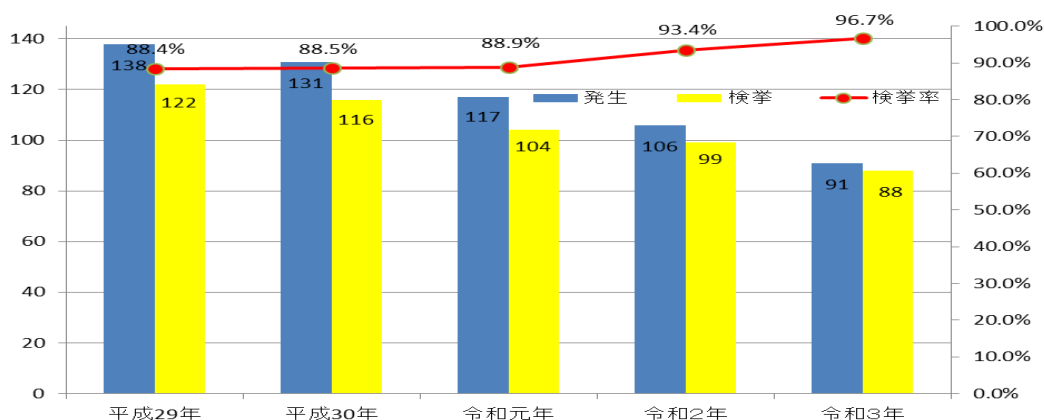
3 令和3年中のひき逃げ事件の発生・検挙状況について【交通部】

(1) 発生・検挙状況

区分	死亡			重傷			軽傷			合計		
	発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率	発生	検挙	検挙率
令和3年	5	5	100.0%	9	9	100.0%	77	74	96.1%	91	88	96.7%
令和2年	3	3	100.0%	16	14	87.5%	87	82	94.3%	106	99	93.4%
前年対比	2	2	—	-7	-5	—	-10	-8	—	-15	-11	—

- ひき逃げ事件の発生件数は減少した一方で、検挙率は上昇した。
- 死亡、重傷は全て検挙している。
- 検挙した88人のうち、61人（7割）について逮捕している。

(2) 発生検挙状況の推移（過去5年間）



(3) 被疑者の年齢

区分	令和3年	令和2年	前年対比
20歳未満	6	3	3
20～29歳	11	18	-7
30～39歳	14	19	-5
40～49歳	7	16	-9
50～59歳	13	11	2
60～69歳	14	11	3
70～79歳	14	12	2
80～89歳	6	9	-3
90歳以上	3		3
合計	88	99	-11

(4) 被疑者の逃走動機

- 事故の認識を否認または半信半疑 17人
- 大したことはないと思った 17人
- 事故を起こした事が怖くなった 17人
- 飲酒運転であった 13人
- 急ぎの用事があった 9人
- 無免許運転であった 5人

- 刑事処分・行政処分を恐れて 2人
- その他 8人

(5) 検挙に要した日数

区分	人数	構成率
1日以内	70人	79.5%
2日以内	7人	8.0%
3日以内	1人	1.1%
4日以内	1人	1.1%
5日以内	0人	0.0%
10日以内	2人	2.3%
11日以上	7人	8.0%
合計	88人	100.0%

- 3日以内の検挙率は88.6%

委員が「検挙率が高いことは非常に頼もしく感じる場所であるが、一方で検挙に日数がかかった事件もある。その理由は何か。」と質問し、県警が「物証等が乏しい事件については、遺留品などから地道な捜査を行うため、日数がかかることがある。」旨説明した。

4 2月中の警察学校主要教養計画等について【警察学校】

2月の入校者数は、初任科短期生30人、初任補修科生99人の計129人（うち女性16人）である。

また、同月の主要教養計画として、県警幹部の訓育と初任補修科生の卒業試験を予定している。

トピックとして、先月初任科長期生の卒業式を実施したが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、家族の出席を見送った。

第2 個別決裁・報告等

- 1 「小型無人機等飛行禁止法」飛行禁止区域の追加指定について（警備課）
- 2 令和3年度留置施設実地監査結果（第3四半期）について（留置管理課）
- 3 審査請求の受理報告について（総務課）
- 4 公安委員会宛て苦情の調査結果について（警察相談課）
- 5 公安委員会宛て苦情の回答について（総務課）

第3 運転免許の行政処分

運転免許の取消しにかかる意見の聴取・聴聞の実施結果と処分に関する説明を受け、25件の行政処分を決定した。